

つどい まなぶ むすぶ

よろこび

2019年3月号(No.20)

CONTENTS

- 2 「2/3(日)第16回鹿嶋市まちづくり市民大会開催」
- 2 オリピック・パラリンピック
ブース紹介(平井公民館)
- 3 しみせん
市民センのひろば ほか
- 3 地域レポート・まちづくり探検隊
「達成感を味わえる喜びが活動の力に!」
たかまつ地区福祉会(たかなみ会)
- 4 INTERVIEW ROOM・きらり★まちづくり
「NPO法人鹿嶋市体育協会」会長 原 弘さん



第16回鹿嶋市まちづくり市民大会



第20回鹿嶋市文化フェスティバル
(市民ギャラリー)



かしま灘楽習塾
「60才からのヨーガ(男女)」



第16回鹿嶋市まちづくり市民大会
(アトラクション)



第20回鹿嶋市文化フェスティバル(体育館)



市民カレッジ
「和紙で日本の魅力を描こう」



かしま灘楽習塾
「気軽に楽しめるキーボード」



かしま灘楽習塾
「デジタル写真RAW現像」



鹿嶋篆刻同好会



市民カレッジ
「和紙で日本の魅力を描こう」



国際交流さるびあ



2月3日 第16回鹿嶋市まちづくり市民大会開かれる

未来に生かそう 市民がつくる オリンピックレガシー

私たちが考える
おもてなしの
プログラム

間近に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会。

私たちのまち鹿嶋市、カシマサッカースタジアムでも、オリンピック・サッカー競技が2020年7月23日から8月6日までの期間に、8日間、11試合が行われる予定です。

2002FIFAワールドカップに続いての世界的なスポーツイベントを活用したまちづくりの大きなチャンスです。

市民大会では、基調提案やパネルディスカッションを通して、「おもてなし」や「レガシー」事業と市民活動について、熱心な討論が展開されました。

応援メッセージ

東京2020大会と鹿嶋市との関わりを考え抜いた皆さんこそ、誰よりも実りある2020年を迎えられることと思っております。皆さんが創り出すレガシーに世界が注目するはずですよ。



パネリストの
中田智久さん
(小平市職員)

参加者アンケートから(抜粋・要旨)

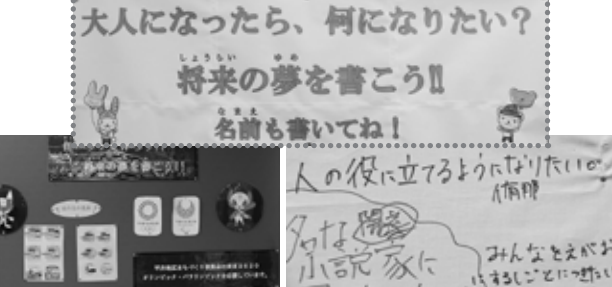
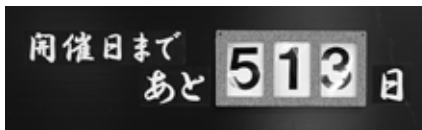
- 自分、地区のゴミをなくし、美しい環境を提供したいと思った。
- 皆が主役の活動を進めていくことが大切だと感じた。
- おもてなしを考えることは、お客様のために何かすることと捉えていたが、実は未来の自分たちのために何かができるかを考える事なのだ気付かされた。



パネリストの
萩元直樹さん
(小平市職員)

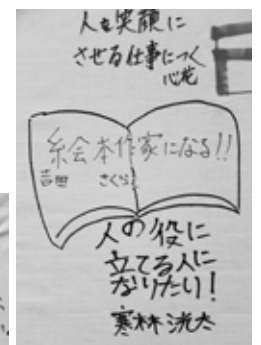
2020年、世界がKASHIMAを目指します。日本の代表として、鹿嶋が世界へ何を伝えるのか。2020年の成果が、その後のまちづくりにどのようなレガシーを残すのか。僕は楽しみで仕方がありません。

オリンピック・パラリンピックブース紹介



平井公民館

カウントダウンボードを中央に配置したメインブースは落ち着いた色合いと市松模様の半円形が特徴的。“将来の夢”の寄せ書きは余白がないくらいに書き込まれています。いくつかの夢を、ご紹介します。



利用しています!!
市民センのひろば



鹿嶋語り部の会 代表
 五喜田 敏子さん(下埴)

鹿嶋に昔より伝わる民話を再話すると共に、この地方独特の方言を交えて語り継ぐ活動をしております。又て〜ら祭では日頃勉強した民話を披露する“語りの会”を開催しています。



鹿嶋市国際交流協会 事務局
 田中 文雄さん(宮中)

国際化の世の中ですが、鹿嶋市にも多くの外国人が住んでいます。私たちは日本人・外国人の区別なく、仲良く生活できるように相互理解と交流を図っています。



演劇集団 Project麗舞
 原田 亜水さん(銚田市)

市民センターがオープンして以来、演劇の稽古で利用させていただいてます。体を動かしたり、発声練習をしたりと大変有意義な活動をさせていただいています。

地域レポート



きちづくり探検隊 (vol.20)

**「達成感を味わえる
 喜びが活動の力に！」**

たかまつ地区福祉会 愛称「たかなみ会」



▲会長の小沼八重子さん

地区社会福祉協議会として、平成17年9月に活動はスタートしました。現在のボランティアスタッフには67名の方が登録しています。

活動は、地区内の行政区ごとに年2回ずつ開催している「お茶っこ会」が好評で、体操やゲームを楽しみ、地区によっては保育園や幼稚園の子どもたちとの交流活動も行われています。福祉学習会は年3回開催され、地域住民の皆さんと中学生が一緒になって車いすやインスタントシニア体験など、福祉について学ぶ機会も用意されてきました。そして、赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまでを対象とした「サロン活動」を毎月1回公民館で開催したり、視察研修会やお花見会、広報紙の発行など、多彩な活動が企画運営されています。

会長を務める小沼八重子さんは、「活動を通して地域の皆さんと顔見知りになれるし、高齢者の皆さんに喜んでいただけることで自分も元気でいられる。」と、活動の喜びを語ってくれました。一方で、これからますます必要になってくる活動なんだということを、皆で認識を共有できる環境づくりが必要との考えも話されました。

活動を継続していく上での課題として、小沼さんは「地域活動全般に言えることかもしれませんが、ボランティアの年齢が高齢化していて、後継者が心配です。どこかのタイミングで達成感を味わえる地域活動の経験が大切だと思いますね。そのためには、たかなみ会の活動内容を知っていただき、行くのが楽しいたかなみ会でありたいと思います。それから、地区で活動する各団体や地域住民の皆さんが、皆で考え参加できる、地域福祉を推進する組織のあり方を、もう一度考えてみる必要がありますね。」と話されていました。

掲 示 板

**ホームページを
 リニューアルしました**



リニューアルに伴い、まちづくり市民センターおよび各地区公民館のホームページが1つに集約されました。スマートフォンでも閲覧できます。SNSによるシェア大歓迎! ぜひご活用ください。

URL

⇒<http://kashimashi.info/kouminkan/>
 ※旧ホームページは閲覧できなくなりますので、ブックマークされている方は お手数ですが再度ご登録をお願いいたします。



▲恒例のお花見を楽しむ参加者



▲「お茶っこ会」はどの地区も好評



▲福祉学習会でスキルアップ

きらり★まちづくり (vol.20)

恵まれた資源を 最大限活用したい

「NPO法人鹿嶋市体育協会」

会長 原 弘さん(山之上)



体育協会の活動は

NPO法人鹿嶋市体育協会は、市内のスポーツ団体を統括し、生涯スポーツの普及・促進、市民の健康増進と体力の向上を図るとともに、市内外のスポーツ愛好者との交流、連携を深め、鹿嶋市の様々な分野の活性化につなげることを目的とした団体です。設立は、昭和43年5月（法人化は平成20年4月）現在の会員数は、7,151名。加盟団体は、子どもから成人の競技団体等が、38競技・326団体、スポーツクラブ1団体で構成されています。

会長就任の契機と感想

大学を卒業してから2年間だけ三重県四日市での会社勤務を経て、自宅から通勤できる東部コンビナート内の会社に転勤しました。大卒で企業に就職し、故郷に戻る例は少なかったのですが、私は長男でもあったので希望が叶った転勤となり、鹿嶋に戻ってくることができました。そして、体育協会に加盟しているゴルフ連盟に所属していた事が縁で、平成27年度から会長職に就任することになりました。就任して最初の

想いは、「スポーツセンターをはじめとしたすばらしい施設を活用しなくては」との思いを強く持ちましたね。さらに、鹿嶋市は、海岸に北浦、鹿島神宮、コンビナート、アントラーズもある。こんな恵まれた資源を有している自治体はないのではないかと思いますね。自慢であり誇りに思います。しかし、本当に活用できているかと言うと少し課題もありますね。

より良い活動をめざして

民間企業に勤務した経験を体育協会の活動に生かしたいとの思いはあるのですが、公共的な活動は自分たちの考えだけではできない部分がありますね。例えば、スポーツ施設の指定管理者としての業務を受託していますが、施設使用料金の設定にしても議会で決めていただくことになっているので、民間とは根本的に手続きがちがう面があります。しかし、できる限り市民サービスの向上につながる工夫をしていこうとしています。その一環として、体育協会の新しい組織体制について検討中であり、2021年4月からのスタートを目指しているところです。

そして、自主事業の充実にも取り組みたいですね。現在は、施設を活用した自主事業として、健康・体力づくり教室系の事業が14教室、大会・イベント系で5つの事業を展開していますが、さらに幅広い年代を対象とした事業の企画をしていきたいですね。

国体・オリンピックへの期待

今年9月29日から10月3日にかけて開催される国民体育大会サッカー競技や東京2020オリンピックのサッカー競技会場となっている鹿嶋市としては、両大会とも成功させるための活動が必要ですね。私も両大会の実行・推進組織の委員でもありますので、体育協会としても活動には参加していきたいと考えています。特に、市民総出でのおもてなしの体制をつくり、取組んでいくことができればと考えています。

PROFILE

■原 弘(はら ひろし)
鹿嶋市山之上生まれ
千葉大学工学部卒業
趣味: オーディオ、ゴルフ
座右の銘: 芸は身を助く
一芸に秀でよ



▲駅伝大会で表彰する原会長



▲鹿嶋ならではのフットサル大会



▲スポーツの楽しさに出会えるエンジョイスports